

宮城県支部における 公務災害防止事業

<消防職員幹部教育初級幹部科研修>

令和6年12月12日に、宮城県消防学校において、新たに幹部になった消防職員27名に対し、基金宮城県支部職員により、公務災害補償制度、公務災害発生事案について説明するとともに、中央労働災害防止協会の講師を招き公務災害防止について講義しました。

消防職員に係る具体的な災害発生状況や防止について説明することで、同様の災害の発生防止に対する意識づけを行いました。



支部だよりⅠ

宮城県支部

<公務災害防止のためのパンフレットの配布>

県や市町村等の人事管理担当者等に対し、各所属の公務災害発生防止の意識啓発のため、公務災害防止に資する小冊子を配布しました。また、一旦発症すると長期にわたることが懸念され、公務災害事案としても近年増加傾向にある精神疾患事案に係る理解を深めるため、メンタルヘルスや精神疾患・発達障害に係る小冊子を配布しました。

各団体において、公務災害発生防止への意識啓発がより進められ、また、メンタルヘルス等に係る理解を深めることにより、結果として、公務災害等の発生を未然に防ぐことを期待しています。

